

2008年6月6日

報道関係者各位

楽天証券株式会社

## 楽天会員向け「かんたん資料請求フォーム」導入について ～楽天会員情報データベースを連携し、資料請求時の入力項目を大幅に軽減～

楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都港区）は、6月7日（土）から楽天会員情報データベースと連携し、口座開設の資料請求が簡単におこなえる「かんたん資料請求フォーム」サービスを導入いたします。

「かんたん資料請求フォーム」は、楽天市場や楽天トラベルなどを利用しているユーザがグループ共通の会員ID（楽天会員ユーザID）を入力することで、楽天グループにすでに登録している自分の名前や住所などのデータを呼び出すことができ、資料請求の際にご入力いただく項目を大幅に軽減することができます（当社、ならびに楽天株式会社の個人情報方針、個人情報保護法に基づき、ご本人様の認証とご本人様による同意が必要）。本サービスをご利用いただければ、ID、パスワードの入力と、最短4回のクリックで、資料請求が完了いたします。

※本サービスの構築においては、当社と楽天会員情報データベースを専用の通信回線でむすび、暗号化技術などによってセキュリティを確保しています。

### 目的・ねらい

楽天証券では、楽天グループの強みである約3,800万人の会員データベースを活用し、楽天会員向けに口座開設キャンペーン等の各種プロモーションを実施しております。今回、資料請求にかかる手間を大幅に軽減することで、これまで証券取引の機会がなかった層へのアプローチを強化し、会員の獲得を促進してまいります。



【手数料等およびリスクの説明について】

弊社の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「リスク説明」ページに記載の当該商品等の契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

[「リスク説明」についてはこちらをご覧ください](#)

商号等：楽天証券株式会社

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第195号

加入協会：日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会